

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック理論Ⅰ		学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	宮内 和花子		学年・学期	1年・前期	時間数	15 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業内容：講義形式で受講 エステティック実習（フェイシャルトリートメント）に必要な基礎知識を習得する また知識を深めることにより、エステティックの技術向上を目指す							
到達目標	日本エステティック協会 認定エステティシャン取得レベルの基礎を習得する							
授業計画・内容								
第1週	皮膚とは			皮膚科学（一部解剖生理学を含む）				
第2週					スキンタッチについて 季節と肌（春）			
第3週					フェイシャルトリートメントの目的と禁忌事項			
第4週					フェイシャル技術 触れる圧と力加減			
第5週					クレンジングの目的			
第6週					技術をする上でのリズムと呼吸 季節と肌（夏）			
第7週					皮膚構造①			
第8週					皮膚構造②			
第9週					表皮ターンオーバー			
第10週					フェイシャルマッサージの目的と効果			
第11週					フェイシャルマッサージの基本			
第12週					フェイシャルマッサージのポイント（触れる表情筋）			
第13週					肌と紫外線			
第14週					4 肌分類法			
第15週					季節と肌（秋・冬）			
評価方法	学期末試験に加え、出席状況・授業態度・指示への的確性・クラス内フォローが率先してできているかなど 普段の様子を重要視した評価とする							
教科書 教材など	・新エステティック学 参照							
実務経験	美容業界での経験20年以上（実務経験・講師歴含む）					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック理論Ⅱ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	宮内 和花子	学年・学期	1 年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業内容：講義形式で受講 エステティック実習（ボディトリートメント）に必要な基礎知識を習得する また知識を深めることにより、エステティックの技術向上を目指す						
到達目標	日本エステティック協会 認定エステティシャン取得レベルの基礎を習得する						
授業計画・内容							
第 1 週	解剖生理学		ボディトリートメントの目的と禁忌事項				
第 2 週			ボディマッサージ 姿勢とポジショニング				
第 3 週			血液とリンパ液について				
第 4 週			ボディ技術 触れる圧と力加減				
第 5 週			ボディマッサージの基本手技				
第 6 週			ボディ実習で触れる筋肉(下肢後面)				
第 7 週			ボディ実習で触れる骨（下肢後面）				
第 8 週			ボディ実習で触れる筋肉（背面）				
第 9 週			ボディ実習で触れる骨（背面）				
第 1 0 週			ボディ実習で触れる筋肉(下肢前面)				
第 1 1 週			ボディ実習で触れる骨（下肢前面）				
第 1 2 週			ボディ実習で触れる筋肉(腹部)				
第 1 3 週			ボディ実習で触れる骨（腹部）				
第 1 4 週			ボディ実習で触れる筋肉(上肢)				
第 1 5 週			ボディ実習で触れる骨(上肢)				
評価方法	学期末試験に加え、出席状況・授業態度・指示への的確性・クラス内フォローが率先してできているかなど 普段の様子を重要視した評価とする						
教科書 教材など	・新エステティック学 参照						
実務経験	美容業界での経験 2 0 年以上（実務経験・講師歴含む）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック基礎演習Ⅰ		学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	宮内 和花子		学年・学期	1年・前期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業内容：相モデル形式で受講 フェイシャルトリートメントの基礎をひとつひとつ丁寧に習得する 一年次ではしっかりと基礎固めをし、二年次の専攻（応用）へつなげていく							
到達目標	日本エステティック協会 認定エステティシャン取得レベルの基礎を習得する							
授業計画・内容								
第1週	フェイシャル実習		実習について 目標確認 事前準備 ポイントメイク落とし					
第2週			事前準備～クレンジング①					
第3週			事前準備～クレンジング②					
第4週			事前準備～クレンジング・仕上げ①					
第5週			事前準備～クレンジング・仕上げ②					
第6週			事前準備～クレンジング・仕上げ③					
第7週			事前準備～クレンジング・吸引					
第8週			クレンジング技術チェック					
第9週			マッサージ（軽擦法・強擦法）					
第10週			マッサージ（揉擦法）					
第11週			マッサージ（復習3手技）					
第12週			マッサージ（打法・振動法・圧迫法）					
第13週			マッサージ（全6手技）					
第14週			事前準備～クレンジング～マッサージ～仕上げ①					
第15週			事前準備～クレンジング～マッサージ～仕上げ②					
評価方法	学期末試験に加え、出席状況・授業態度・指示への的確性・クラス内フォローが率先してできているかなど 普段の様子を重要視した評価とする							
教科書 教材など	・新エステティック学 参照							
実務経験	美容業界での経験20年以上（実務経験・講師歴含む）					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	エステティック基礎演習Ⅱ		学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	宮内 和花子		学年・学期	1 年・後期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	授業内容：相モデル形式で受講 ボディトリートメントの基礎をひとつひとつ丁寧に習得する 一年次ではしっかりと基礎固めをし、二年次の専攻（応用）へつなげていく							
到達目標	日本エステティック協会 認定エステティシャン取得レベルの基礎を習得する							
授業計画・内容								
第 1 週	ボディ実習		実習について 目標確認 事前準備 マッサージ（下肢後面）					
第 2 週			事前準備～下肢後面①					
第 3 週			事前準備～下肢後面②					
第 4 週			事前準備～下肢後面～背面①					
第 5 週			事前準備～下肢後面～背面②					
第 6 週			下肢後面・背面通し①					
第 7 週			下肢後面・背面通しチェック					
第 8 週			事前準備～下肢前面①					
第 9 週			事前準備～下肢前面②					
第 1 0 週			事前準備～下肢前面～上肢①					
第 1 1 週			事前準備～下肢前面～上肢②					
第 1 2 週			事前準備～下肢前面～上肢～腹部①					
第 1 3 週			事前準備～下肢前面～上肢～腹部②					
第 1 4 週			下肢後前面・上肢・腹部通し①					
第 1 5 週			下肢後前面・上肢・腹部チェック					
評価方法	学期末試験に加え、出席状況・授業態度・指示への的確性・クラス内フォローが率先してできているかなど 普段の様子を重要視した評価とする							
教科書 教材など	・新エステティック学 参照							
実務経験	美容業界での経験 2 0 年以上（実務経験・講師歴含む）					実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	メイクアップ知識ベーシック	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	中山・青木	学年・学期	1年・前期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	顔のバランスと印象についてより詳しくみて学んでいく。顔の分析をしていく上で、どのようなバランスであるか、そのバランスがどのような印象を与えるかを理解していく。フェイシャル画を描く練習も行い、顔の修正バランスも理解できるように学んでいく。						
到達目標	顔分析が的確にできるようになる。個性を魅力を活かしたメイク、目指すイメージメイクに合わせたメイクができるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	フェイシャル画の描き方						
第2週	顔型の分析①						
第3週	顔型の分析②						
第4週	印象分析①						
第5週	印象分析②						
第6週	印象の分類①フェミニン顔とマニッシュ顔について						
第7週	印象の分類②フェミニン顔とマニッシュ顔について						
第8週	メイクアップのバランス調整① 子供顔と大人顔						
第9週	メイクアップのバランス調整② 子供顔と大人顔						
第10週	子供顔と大人顔の修正メイク①						
第11週	子供顔と大人顔の修正メイク②						
第12週	子供顔と大人顔の修正メイク③						
第13週	フェミニン顔とマニッシュ顔の修正メイクアップ①						
第14週	フェミニン顔とマニッシュ顔の修正メイクアップ②						
第15週	まとめ						
評価方法	定期試験を実施し、前期の結果と小テスト、授業態度や身だしなみ、出席状況及び提出物や小テストを考慮して成績を評価する。※評価基準：筆記試験と小テスト（60％）、授業態度や身だしなみ（30％）、提出物（10％）						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定試験公式テキスト3.2級、日本メイクアップ知識検定試験ベーシックテキスト						
実務経験	株式会社 PCパンドーラ 3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	メイクアップ知識アドバンス	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	中山・青木	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	顔とバランスと印象についてより詳しく学んでいく。顔の分析をしていくうえで、どのような印象を与えるかを理解しながら学んでいく。フェイシャル画も描き平面ではあるが顔の修正を行い、顔の型のバランスを理解していく。より分析力を高めるために、相モデルで実習を重ね理解度を高めていく。						
到達目標	顔分析が的確に行えるようになる。個性や魅力を活かしたメイクを目指す。イメージに合わせてメイクができるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	フェイシャル画の基礎						
第2週	フェイシャル画の描き方						
第3週	顔の型の分析と印象						
第4週	印象の分析 フェミニン顔とマニッシュ顔						
第5週	メイクアップのバランス調整子供顔と大人顔						
第6週	子供の顔、大人の顔の修正メイクアップ						
第7週	子供の顔、大人の顔の修正メイクアップ実習						
第8週	アイブロウによる顔のバランス調整						
第9週	アイメイクによる顔のバランス調整						
第10週	チークによる顔のバランス調整						
第11週	リップによる顔のバランス調整						
第12週	ハイライト・ローライトによる顔のバランス調整						
第13週	実技yテスト①						
第14週	実技yテスト②						
第15週	まとめ						
評価方法	授業内容・授業態度・出席状況・提出物を考慮して評価する。※評価目安：授業内容（30％）、授業態度（30％）、出席状況（30％）、提出物（10％）						
教科書 教材など	日本メイクアップ知識検定試験 アドバンス						
実務経験	ソニー C P パンドーラ3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	メイクアップ基礎演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	実技
担当教員	中山・青木	学年・学期	1年・前期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	日本メイクアップ技術検定試験のテキストを柱に基礎を固め、日本メイクアップ技術検定試験 3 級取得を目指す。就職する際の技術保持者の証とする。授業方法は、実技演習でテキストを使い理論を学んだ後デモンストレーションを展示し、相モデルで実習を行う。毎回モデルを変えることで、様々な肌質や骨格のお客様の対応できるよう技術を身につける。						
到達目標	日本メイクアップ技術検定試験 3 級取得を目指す。3 級の内容を学ぶことで、3 0 分以内でスキンケア、ベースメイクがスムーズに行えるようになる。またメイクの肌質コントロール、顔型の分析もできるよう学ぶ。						
授業計画・内容							
第 1 週	検定について・道具の説明・事前準備・セッティング						
第 2 週	パーツの名称・道具の準備練習						
第 3 週	ウィッグでスキンケア練習						
第 4 週	グループワーク						
第 5 週	スキンケア確認テスト・筆記対策プリント						
第 6 週	筆記対策プリント解答・デモンストレーション・グループワーク						
第 7 週	相モデルスキンケア①						
第 8 週	相モデルスキンケア②						
第 9 週	相モデルスキンケア③						
第 1 0 週	相モデルベースメイク①						
第 1 1 週	相モデルベースメイク②						
第 1 2 週	ローライト・ハイライト・チーク①						
第 1 3 週	ローライト・ハイライト・チーク②						
第 1 4 週	日本メイクアップ技術検定 3 級試験						
第 1 5 週	まとめ						
評価方法	定期試験を実施し、前期の結果と小テスト、授業態度や身だしなみ、出席状況及び提出物や小テストを考慮し、成績を評価する。※評価目安：実技試験と小テスト（60％）・授業態度・出席や身だしなみ（30％）・提出物（10％）						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 3. 2 級						
実務経験	株式会社 CP パンドーラ 3 年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	バリエーションメイクアップ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	実技
担当教員	中山・青木	学年・学期	1年・後期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 2&3級を柱に、2級取得を目指す。2級取得後は2パターン（キュート・エレガント）が表現できるように相モデルで練習をしていく。						
到達目標	日本メイクアップ技術検定2級取得を目指す。2級の内容を学ぶことで、メイクオフからフルメイクまでを50分で間でできるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	3級までの復習						
第2週	ファンデーションブラシテクニク（2級試験課題）						
第3週	ポイントメイク ①アイブロウ						
第4週	ポイントメイク ②アイブロウ						
第5週	ポイントメイク アイシャドウ・アイライン・ビューラー・マスカラ①						
第6週	ポイントメイク アイシャドウ・アイライン・ビューラー・マスカラ②						
第7週	ポイントメイク リップ①						
第8週	ポイントメイク リップ②						
第9週	ポイントメイク確認テスト						
第10週	遠し練習（30分間）						
第11週	スキンケアから遠し練習（50分間）①						
第12週	スキンケアから遠し練習（50分間）②						
第13週	スキンケアから遠し練習（50分間）③						
第14週	模擬試験						
第15週	2級検定受験						
評価方法	検定試験結果・授業態度・出席状況を考慮して成績を評価する。※評価目安：検定試験結果（50％）授業程度（20％）、出席状況（30％）						
教科書 教材など	日本メイクアップ技術検定試験 公式テキスト 2&3級						
実務経験	ソニー C P パンドーラ3年勤務				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	ネイル基礎演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利・一柳・吉田	学年・学期	1年・前期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	7月に行われるネイリスト技能検定3級試験合格を目標に、ネイルケア、ポリッシュカラーリング、ネイルアートに関する基本的な技術及び知識を身に付けていきます。基本は相モデルで練習していきます。						
到達目標	ネイリスト技能検定3級合格						
授業計画・内容							
第1週	自己紹介、シラバス説明、教材確認、品名ラベル・名前シール貼り						
第2週	テーブルセッティング、ファイルの面取り、ウッズスティック削り、テキスト読み、ラウンドデモ、ハンドでラウンド練習						
第3週	プッシュアップ・プッシュバック実習 ニッパーハンドリング実習 ネイルケアの手順説明、デモ、						
第4週	ネイルケアの手順説明、デモ 相モデル練習（プッシュバック・プッシュアップ・ニッパー処理）						
第5週	相モデル練習（プッシュバック・プッシュアップ・ニッパー処理） ハンドトリートメント実習						
第6週	カラーリング説明、デモ、実習 ネイルアート説明、デモ、実習						
第7週	ネイリスト技能検定3級説明、実習						
第8週	ケア、カラー、アート相モデル練習						
第9週	ケア、カラー、アート相モデル練習						
第10週	ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強						
第11週	ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強						
第12週	ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強・模擬試験						
第13週	ケア、カラー、アート相モデル練習・筆記試験過去問題勉強 ジェルネイルテーブルセッティング						
第14週	ジェルカラーリング ピーコック練習 ジェルネイル検定初級練習						
第15週	ジェルネイル検定初級練習						
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出状況、実技・筆記を実施し、トータルで評価する。						
教科書 教材など	JNAテクニカルシステム（ベーシック・ジェルネイル） ネイリスト技能検定試験公式問題集						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	ジェルネイル基礎演習	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利・一柳・吉田	学年・学期	1年・通年	時間数	60 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	ジェルネイルを施術するために必要な基礎的知識や技術を伝え、習得していきます。相モデルで練習します。						
到達目標	J N A ジェルネイル技能検定試験初級・中級合格						
授業計画・内容							
第 1 週	教材確認、テキスト読み		第 1 6 週	ジェル中級課題練習（ビ+G13:K21ンクグラデーション）			
第 2 週	テキスト読み		第 1 7 週	ジェル中級課題練習（ピンクグラデーション）			
第 3 週	テキスト読み		第 1 8 週	ジェル中級課題練習（フレンチ）			
第 4 週	テキスト読み		第 1 9 週	ジェル中級課題練習（フレンチ）			
第 5 週	テキスト読み		第 2 0 週	ジェル中級課題練習（イクステンション）			
第 6 週	テキスト読み		第 2 1 週	ジェル中級課題練習（イクステンション）			
第 7 週	過去問題集（A～E）		第 2 2 週	ジェルピンクグラデーション（ハンド、相モデル） ジェルオフ			
第 8 週	過去問題集（A～E）		第 2 3 週	ジェルネイル相モデル練習（中級）			
第 9 週	過去問題集（A～E）		第 2 4 週	ジェルネイル相モデル練習（中級）			
第 1 0 週	過去問題集（A～E）		第 2 5 週	ジェルネイル相モデル練習（中級）			
第 1 1 週	過去問題集（A～E）		第 2 6 週	ジェルネイル相モデル練習（中級） 筆記対策			
第 1 2 週	過去問題集（A～E）		第 2 7 週	ジェルネイル相モデル練習（中級） 筆記対策			
第 1 3 週	過去問題集（A～E）		第 2 8 週	ジェルネイル相モデル練習（中級） 筆記対策			
第 1 4 週	ジェルネイル基礎理論、ジェルネイル検定筆記対策		第 2 9 週	ジェルネイル相モデル練習（中級） 筆記対策			
第 1 5 週	ジェルネイル基礎理論、ジェルネイル検定筆記対策		第 3 0 週	ジェルネイル相モデル練習（中級） 筆記対策			
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出状況、実技試験・筆記試験を実施し、トータルで評価する						
教科書 教材など	J N A テクニカルシステム（ジェルネイル） ネイリスト検定試験公式問題集						
実務経験	サロンワーク経験 3 年（株式会社 ライフビューティ）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	ジェルネイル応用演習Ⅰ	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	演習
担当教員	毛利・一柳・吉田	学年・学期	1年・後期	時間数	90 時間	必須・選択	必須
授業概要・ 授業内容	ジェルネイル中級検定合格レベルの技術と知識の習得を目標に、ハンドと相モデルで練習を行う						
到達目標	J N A ジェルネイル技能検定試験 中級合格レベル						
授業計画・内容							
第1週	ジェル中級課題練習 ピンクグラデーション（ハンド、相モデル）						
第2週	ジェル中級課題練習 ピンクグラデーション（ハンド、相モデル）						
第3週	〃 フレンチ （ 〃 ）						
第4週	〃 フレンチ （ 〃 ）						
第5週	〃 イクステンション（ 〃 ）						
第6週	〃 イクステンション（ 〃 ）						
第7週	ジェルピンクグラデーション（ハンド、相モデル） ジェルオフ						
第8週	ジェルネイル相モデル練習（中級）						
第9週	ジェルネイル相モデル練習（中級）						
第10週	ジェルネイル相モデル練習（中級）						
第11週	ジェルネイル相モデル練習（中級） ・筆記対策						
第12週	ジェルネイル相モデル練習（中級） ・筆記対策						
第13週	ジェルネイル相モデル練習（中級） ・筆記対策						
第14週	ジェルネイル相モデル練習（中級） ・筆記対策						
第15週	ジェルネイル相モデル練習（中級） ・筆記対策						
評価方法	出席状況、授業態度、課題提出状況、実技・筆記を実施し、トータルで評価する。						
教科書 教材など	J N A テクニカルシステム（ジェルネイル） ネイリスト技能検定試験公式問題集						
実務経験	サロンワーク経験3年（株式会社 ライフビューティ）				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	就職ゼミ・ICT応用	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	木村 裕美	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	必須
授業概要 ・ 授業内容	2年次の就職活動に向けての必要な知識を学ぶ。 就職に関するガイダンスや企業説明会を実施と時代に合わせたICTの有効活用法を活かし、就職活動に関する情報の提供をする。 授業は講義形式・グループワークを組み合わせで行う。就職活動の進捗に応じて個別の面接練習を行う。						
到達目標	就職の目的や目標を明確にし、将来目指す職業への関心を深め、働くことの意義や職業理解を通じて、学生一人ひとりが意欲的に就職活動に向けた行動がとれるようにする。 就職活動で利用できる自己PR動画が自分で製作できるようになる。						
授業計画・内容							
第1週	オリエンテーション、就職ゼミの授業概要		第16週	自己分析①（自己分析の必要性）			
第2週	わかりやすく伝える（伝言ゲーム）		第17週	自己分析② （今までに力を入れたこと、趣味）			
第3週	グループディスカッション、グループワークの説明		第18週	自己分析③ （クラブ活動・文化活動、自覚している性格			
第4週	グループディスカッション演習①		第19週	自己分析④ （自己紹介、自己PR）			
第5週	グループディスカッション演習②		第20週	自己分析⑤ （将来の夢、5年後10年後の自分）			
第6週	グループワーク演習①		第21週	オープンエントリーシート作成①			
第7週	グループワーク演習②		第22週	オープンエントリーシート作成②			
第8週	SNSの特徴、SNSの役割について		第23週	業界・職業を知る①（業界・企業研究）			
第9週	インフルエンサーマーケティングについて		第24週	業界・職業を知る②（卒業生ガイダンス）			
第10週	Instagram投稿準備 投稿イメージ決定		第25週	企業を知る（企業ガイダンス）			
第11週	Instagram投稿準備 コンセプトに合わせた写真撮影・加工		第26週	就活用自己PR動画撮影準備			
第12週	Instagram投稿 キャプション作成・フィードバック		第27週	就活用自己PR動画撮影・提出			
第13週	ポートフォリオの作成		第28週	動画完成、鑑賞、フィードバック			
第14週	ポートフォリオ完成・プレゼンテーション		第29週	面接試験のマナー			
第15週	就職サイトの登録		第30週	履歴書の書き方			
評価方法	定期試験、課題提出および内容、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：定期試験（60％）・課題やレポート（20％）・授業態度や出席（20％）						
教科書 教材など	プリント・就職ハンドブック・ワークシート・タブレット・スマートフォン・PC						
実務経験	F i k a b e a u t y & r e l a x オーナー歴1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	エレガンスマナー	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	講義
担当教員	藤原奈緒美	学年・学期	1年・後期	時間数	30 時間	必須・選択	選択
授業概要・ 授業内容	コミュニケーションマナー検定のテキストを使用し、一般マナーの習得を目的とし、人と良好な人間関係を構築するための立ち居振る舞いを実践形式で行う。また、「学生と社会人の違い」「組織人として求められること」などの講義を行い、社会人としての意識を高める。その他、キャリアトランプを使用し「自分の強み」を知り自己肯定感をあげることで、自信を持って就職活動に臨めるよう準備しながら、お客様心理を理解し、ワンランク上の立ち居振る舞いを実践し美しい立ち居振る舞いを習得する。						
到達目標	社会人として、大人の女性をして自信を持って社会に出ていける力を身につける。						
授業計画・内容							
第1週	エレガンスマナー：学生と社会人の違い						
第2週	好印象を与える身だしなみ、姿勢、座り方とは						
第3週	食事の作法（和食・洋食）						
第4週	お茶（抹茶）と茶菓のいただき方、実践①						
第5週	お茶（抹茶）と茶菓のいただき方、実践②						
第6週	キャリアトランプ①：自己理解、捉え方を変える、自分の強みを知る						
第7週	キャリアトランプ②：自己理解、捉え方を変える、自分の強みを知る						
第8週	国際人としてのマナー：パーティーとドレスコードについて						
第9週	ドレスコードグループワーク						
第10週	エントリー動画について、グループにわかれ動画制作						
第11週	エントリー動画フィードバック						
第12週	オンライン面接対策：自分の見せ方、上品な歩き方、物の拾い方、ジャケットの着脱、所作レッスン						
第13週	面接で好印象を与える立ち居振る舞い、入退出について（流れの説明、注意事項）。						
第14週	入退室練習①						
第15週	入退室練習②						
評価方法	定期試：60％ 小テスト：20％ 授業態度：10％ 出席：10％						
教科書 教材など	・「コミュニケーションマナー検定」テキスト NPO法人日本マナープロトコール協会 ・補足プリント						
実務経験	Air Bonheur 代表				実務経験のある教員による 授業科目		✓

2025年度 授業計画（シラバス）

科目名	検定対策	学科名	トータルビューティ学科			授業方法	
担当教員	木村裕美	学年・学期	1年・通年	時間数	30 時間	必須・選択	
授業概要 ・ 授業内容	学生の習熟度に差があるので、学生の進度に合わせながら行う。 学科で取得目標としている様々な検定の開催時期に合わせ、必要なタイミングでフォローアップを行う。 授業は講義形式で行い、小テストなどで理解度を計りながら検定に合格に繋げる。						
到達目標	11月8日（土）サービス接遇検定3級 7月20日（日）ネイリスト検定3級 11月24日（日）日本化粧品検定2級 12月14日（日）サービス接遇検定準1級ロールプレイング その他、ジェルネイル検定筆記対策						
授業計画・内容							
第 1 週	日本化粧品検定3級対策①	第 1 6 週	日本化粧品検定2級対策⑤				
第 2 週	日本化粧品検定3級対策②	第 1 7 週	日本化粧品検定2級対策⑥				
第 3 週	日本化粧品検定3級対策③	第 1 8 週	サービス接遇検定2級対策①				
第 4 週	サービス接遇検定3級対策①	第 1 9 週	サービス接遇検定2級対策②				
第 5 週	サービス接遇検定3級対策②	第 2 0 週	サービス接遇検定2級対策③				
第 6 週	サービス接遇検定3級対策③	第 2 1 週	日本化粧品検定2級対策⑦				
第 7 週	ネイリスト技能検定試験3級対策①	第 2 2 週	日本化粧品検定2級対策⑧				
第 8 週	ネイリスト技能検定試験3級対策②	第 2 3 週	サービス接遇検定準1級ロープレ対策①				
第 9 週	ネイリスト技能検定試験3級対策③	第 2 4 週	サービス接遇検定準1級ロープレ対策②				
第 1 0 週	ネイリスト技能検定試験3級対策④	第 2 5 週	サービス接遇検定準1級ロープレ対策③				
第 1 1 週	ネイリスト技能検定試験3級対策⑤	第 2 6 週	ジェルネイル検定初級対策①				
第 1 2 週	日本化粧品検定2級対策①	第 2 7 週	ジェルネイル検定初級対策②				
第 1 3 週	日本化粧品検定2級対策②	第 2 8 週	ジェルネイル検定初級対策③				
第 1 4 週	日本化粧品検定2級対策③	第 2 9 週	ジェルネイル検定初級対策④				
第 1 5 週	日本化粧品検定2級対策④	第 3 0 週	ジェルネイル検定初級対策⑤				
評価方法	定期試験は実施せずに、検定合格、出席状況、授業態度を考慮して成績を評価する。 ※評価目安：目標検定合格（90％）・授業態度や出席（10％）						
教科書 教材など	担当講師制作プリント、過去問題など						
実務経験	F i k a b e a u t y & r e l a x オーナー歴1年				実務経験のある教員による 授業科目		✓